JA大潟村

JAだよりおおがた

Ogata 1

No.594
JANUARY 2023

本年もよろしくお願いします

卯

今月の表紙　フレッシュミズ料理講習会（お酢を使った料理）
2022年（令和４年）12月13日

新春特集　女性部・青年部・フレッシュミズ「新年に思うこと」04

もくじ

02　年頭にあたって（組合長あいさつ）
06　営農だより（水稲の生育状況と作柄を振り返る）
09　コメ記者熊野のコラム
10　個人情報流出の可能性に関する説明会報告
11　女性部だより
12　あぐりトクトク情報
13　頭の体操・職員人事
14　フレミズだより・青年部活動報告と予定・精励恪勤・今月はだーれだ？

SDGs
JAグループ秋田キャッチフレーズ
いいねをいっぱい届けたい

年頭にあたって2023

代表理事組合長　小　林　　肇

組合員の皆様とご家族、地域の皆様に、謹んで新年のお喜びを申し上げます。また、日頃よりＪＡ事業につきましてご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

一年を振り返る

昨年は、ロシアによるウクライナ侵攻が始まり、原油高による物価上昇、さらには肥料原料が高騰となり農家経営を圧迫する事態となりました。また、中国によるゼロコロナ対策が続いており、世界の流通が停滞し物資調達の不安定が続いています。今年も肥料高騰は続きそうですが、全農を中心に調達に全力を挙げているところであり、農協機能の一つである共同購入機能をフルに発揮していきます。

そのような中、安全保障に対する国民意識が高まり、食糧安全保障が注目を浴びています。国産農産物の生産に重要な農地を守ることが大切なことや、輸入に頼っていた農産物や飼料作物の国産化を意識した政策転換が必要となってきています。一時的な危機を回避するための施策ではなく、生産者と実需者がしっかりと食料安全保障を認識したうえで取り組むことが重要だと感じています。食料の備蓄、燃料の備蓄、飼料の備蓄など、国民に食糧を安定的に提供できるような仕組みにしないといけません。さらに継続的な営農が可能な農業にするために農政運動にも力を入れていきます。

春先の天候は安定していたものの、6月の低温により生育が停滞しました。

8月には連続して集中豪雨が発生するなど、日照不足もあり秋田県の作況指数は「95」となりました。大潟村の作況は「86」と例年になくず米比率が高く、早稲の品種の収量が大幅に落ち込み品質も低下しました。

全農概算金は昨年よりも５００円のアップにとどまりました。コロナ禍による外食産業の消費が落ち込み、いまだに秋田県産米の在庫が積み重なっている状況で販売が苦戦している結果です。第8波が起こり秋田県の患者数もなかなか減少に転じていませんが、重症化率がワクチン接種により落ち着いているため社会活動が復活すると、コメの消費拡大にもつながることが期待されています。

米以外の状況

大豆については、7月の大雨により冠水したほ場が多く、湿害のため生育量が不足し着莢数が大幅に減少しました。8月に入っても雨の日が続き、病害の発生も例年より多くなりました。収量については着莢が少なかったため平年を下回り、品質についてもしわ粒が多く小粒傾向となりました。

小麦については、生育期間を通して順調に推移し、さらに5月以降も好天に恵まれました。収穫時も晴れが続き適期に刈り取り作業を行うことができ、品質、収量ともに平年より良い結果となりました。

かぼちゃについては、定植後干ば

つ気味に推移し、6月上旬には低温によりミツバチが動かず、着果が心配されたものの順調に生育しましたが、お盆前の大雨の影響で反収は伸び悩みました。販売面では、本格的に鉄コンテナ出荷へ切り替えを行い、収穫時の省力化をすることができました。

たまねぎについては、苗質は良かったものの定植時期や収穫時期の降雨が多く収量に影響がありましたが、北海道の不作により販売面では過去最高の単価となりました。令和5年産のたまねぎに関しましては、定植時期の前進化に伴い、生育は安定しています。

個人情報流出の可能性について

昨年の9月に当JAのサーバーがシステムの脆弱性を突かれ、海外からのサイバー攻撃を受け、個人情報や信用情報、特定個人情報が流出した可能性があることが判明しました。組合員の皆様には大変ご心配とご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。しかしながら、口座番号だけでは第三者から資金が移動されることは想定されません。

もしも不審な電話や問い合わせがあった場合には、JAに連絡をお願いします。慎重に調査し問題があった場合には、誠意を持って対応させていただきます。

年末には、最新のセキュリティー機器の導入や、最新のソフトにアップデートするなど、セキュリティー強化を行いました。また、役職員の個人情報に対する研修を行い、意識改善とデータ使用の運用見直しを行いました。二度と同じようなことが起きないよう万全の対策をしてまいります。

「サキホコレ」本格デビュー

今年度は、極良食味米であるサキホコレの本格デビューを迎えましたが、県内はもとより首都圏の注目度も高く、順調に販売が進んでいます。メディアの活用や試食販売などで知名度を上げる必要がありますが、ブラインド調査ではほかの良食味米を抑えてうまさが極まっているようで、「一度食べるとそのおいしさがわかる」と言われています。手に取っていただくとリピート率も高まる可能性が高いので、大いに期待しています。ぜひサキホコレが秋田県産米のけん引役となってくれることを願っています。

謹んで新年のお慶びを申し上げます

代表理事組合長　小林　肇
専務理事　佐野　潤
常務理事　藤原行毅
理事　橋本考由
理事　吉原　忍
理事　鈴木俊仁
理事　小松正樹
理事　遠藤　暁
代表監事　中島達也
監事　三浦久樹
常勤監事　渡部　誠
外職員一同

新春特集

「新年に思うこと」

JAと深いつながりを持つ女性部長・青年部長・フレッシュミズ執行部代表より、今年の展望など「新年に思うこと」を、それぞれ語っていただきました。

女性部

地域と共に

部長
宮川　清子さん

あけましておめでとうございます。

日頃より女性部の活動にご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年は、夏の長雨や、農業生産に欠かせない肥料や資材、燃料の高騰。世界的にはロシアや北朝鮮の動向などなど。気分が暗くなることの多い1年だったように思います。ただ、3年続いている新型コロナに関しては、まだまだ気が抜けないながらも、社会には彩りが少しずつ戻ってきて、私達女性部も楽しい活動が行えた年になりました。

青年部

コロナ禍・戦争・天災・再認識

部長
戸嶋　宏輝さん

新年あけましておめでとうございます。日頃より青年部の活動にご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

２０２２年2月24日にロシアによるウクライナへの軍事進攻が開始され、世界情勢が大きく変化した一年でした。引き続き半導体をはじめとした資材不足や、それに伴う高騰、遅れ、それらに追い打ちをかけるような急激な円安と我々農業に関わる者にも大きく影響を及ぼしました。身近な資材として肥料の価格高騰に関しては国産原料の無さに国力の弱さを再認識させ

フレッシュミズ

フレミズ最高!!

執行部
藤田　和代さん

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。地域、組合員の皆様には、日頃よりフレッシュミズ（以下、フレミズ）の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年度、私たちフレミズは皆様に支えられながら、創立40周年という大きな節目を迎えることが出来ました。

記念事業では、記念誌発行、公民館図書館絵本寄贈、また特別企画展として「佐々木ひでお口筆詩画展」を開催。新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、記念式典は中止となりまし

9月の移動研修は、鳥海高原鉄道に乗車して、木のおもちゃ博物館を見学しました。また、JA秋田しんせい女性部の皆さんが、活き活きと働くお惣菜のお店にもお邪魔して、お話を伺い、パワーをもらってきました。

11月のJA女性部研修は、秋田市の赤れんが郷土館、ねぶり流し館を見学しました。午後からは、秋田県JA女性部協議会70周年記念大会に参加。楽しい1日を過ごしました。

この1年、私たちの最も大きな課題は、「味噌、豆腐つくり」を今後どのようにしていくか、でした。女性部を中心として活動している味噌及び豆腐の加工事業は、施設及び什器の老朽化と利用者の減少傾向により、年を追うごとに収益の確保が困難になり、厳しい運営状況となっています。そのためJAでは、今後はJAの資産として什器の更新を行うことは経営的に極めて難しいとの判断をしています。

しかし、味噌加工は100件以上の利用があり、事業の継続を望む声が多くあります。JAからは必要な什器を更新し、運営組織に譲渡することができるという提案をしてもらっています。

利用者である私たちが、運営するのであれば、JAは援助を考えてくれています。どんな方法があるのか、可能性があるのか模索中です。

何はともあれ、今年も女性部は、JAはもちろん、広く地域と共に笑顔で歩んでいきます。引き続き、皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。

られたのではないでしょうか。

天候不良による大幅な収量不足は十数年に一度、近年稀にみる、経験したことがない、今後もう無い、50年は無い。など、まるでボジョレーヌーボーのキャッチコピーの様な天災ともいえる気象に多くの農業者が打ちひしがれた秋になったのではないかと思われます。

さて、青年部は今年で創部48年目になり39名の部員で活動しています。2022年もコロナ禍ではありましたが徐々に活動も以前に戻りつつあったのではないでしょうか。さなぶり、忘年会、青年部圃場における作業後の懇親会等を開催出来た事が、とても貴重で尊い時間であることが再認識できたからだと思います。また、改めて懇親会に快く送り出してくれた家族にも感謝しています。

大潟村に住み営農していると、村では気付かない当たり前の事が県の青年部協議会に参加するとよく見えてきます。それは、人と人との繋がりです。若手農家が特に顕著で、意見交換、相談、仕事からプライベートに至るまで、気軽に話せる若手農業者が少ないのです。村では様々な団体や集まりが多く、改めて大潟村青年農業者の環境の良さをコロナ禍における懇親会で再認識できました。また、この場をお借りして獅子奮迅の活躍を見せる畑作班、盟友一同には改めて感謝申し上げます。

本年も地域に貢献できるよう部員一同努力して参りますので、今後とも皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

たが、記念講演会を延期後開催し、盛会のうちに終えることが出来ました。フリーアナウンサー石川文子氏によるエンターテイメント溢れる講演「美活トーク術～明るく若々しく過ごすために～」は、心も身体も顔もリフレッシュ。参加した全員がハッピーで充実した時間になったことでしょう。また講演の前にはYou&Mieによるオカリナコンサートを開催。演奏曲「ダンシングクイーン」のフレミズダンサーズ乱入はさて置き、魂を揺さぶる音色は心の細部まで優しく沁み渡り、40周年の集大成に相応しいものとなりました。記念事業全てがフレミズの魅力で溢れており、和やかな輪の中で最高の宝物の時間。フレミズ最高!!

通常事業は会員交流会、移動研修（航空自衛隊秋田救難隊、中嶋記念図書館見学）、役員合同研修（檜山茶手揉み体験、喜久水酒造酒蔵見学）、料理講習会等を開催致しました。ウィズコロナのイベントも少しずつ楽しめるようになってきております。

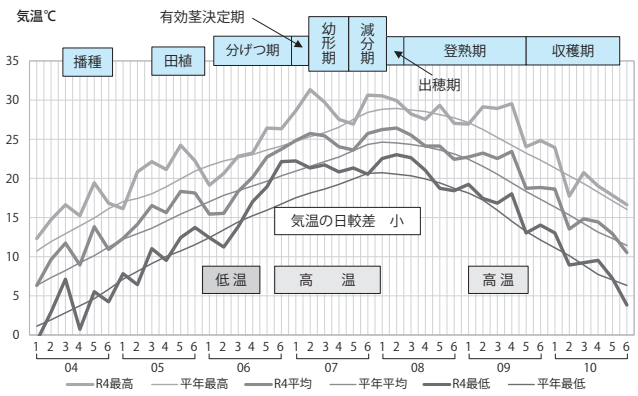
現在の部員は26名。部員数は減少してきておりますが、部員の声を聴き無理のないよう楽しく活動出来ているのも、また良いところの一つです。

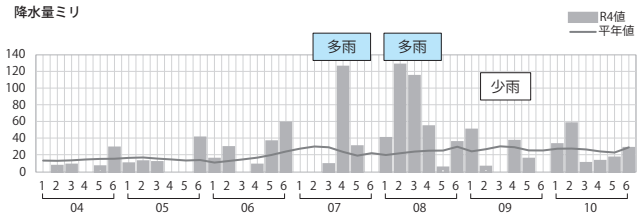
これからもパワーと笑顔の溢れる生き生きとしたフレミズになりますようバトンを繋ぎ、50周年を目指します。女性ならではの感性を生かし、地域への貢献や活性化のお手伝いが出来ますよう一層努力して参ります。本年も変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

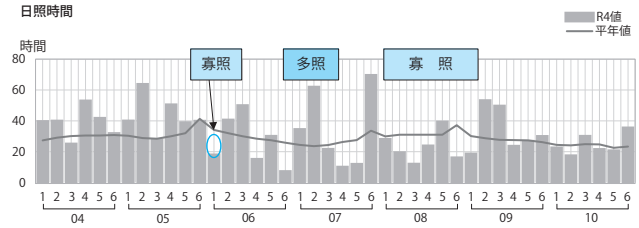
～令和４年度　水稲の生育状況と作柄を振り返る～

令和４年大潟村産米は、全体の平均単収552kg、作況指数は86の「著しい不良」となりました。
生育状況と作柄について、気象経過や坪刈などのデータをもとにまとめましたので、来年度の参考にしてください。

１　気象経過【秋田県農業気象システムデータ】







２　生育概況（あきたこまち）

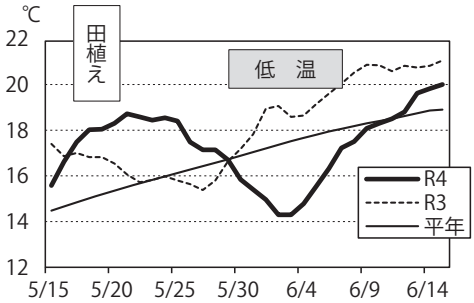
（１）育苗期

本年は４月15日頃より播種作業が始まり、播種後は最低気温が平年を下回る期間もあったが出芽揃いに時間を要したり、低温時に発生する立ち枯れ症状は平年に比べ少なかった。緑化期以降は気温が高く推移し、日照時間も多かったためハウス内の温度が上昇し、生育は平年より３～５日程度早く推移した。また、この頃からもみ枯細菌病や苗立枯細菌病といった高温時に発生が助長される病害が散見されるようになった。育苗後半に入っても高温日が続いたことから生育は進み、移植時の葉齢は4.0葉を超える苗も多かった。

（２）田植え～生育初期

5月15日前後から田植えが開始され、期間中の天候は概ね安定しており、田植後も高温多照傾向のため活着は良好であった。その後も好天が続いたため表層剥離の発生が多く、一部では初期生育の遅れや補植を必要とした圃場もあった。５月の下旬から日照時間が急激に低下し、平年気温を下回る日が連続した。１回目（６月８日）の生育調査では、「あきたこまち」の草丈が平年比105％、葉齢が同比＋0.4葉と移植前の苗の生育が進んでいたため平年を上回ったが、㎡茎数は同比94％と低温・寡照の影響が大きく発根と３号１次分げつの発生が抑制され、他品種においても同様の傾向であった。

図－1 田植えから５日間の移動平均気温



（３）分げつ期

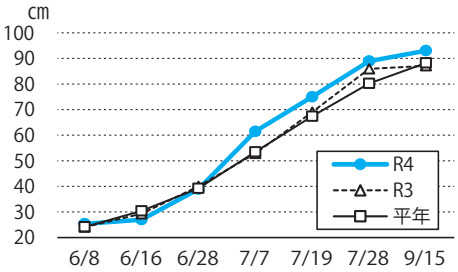
２回目（６月16日）の調査では草丈27.0㎝（平年比89％）、葉数6.8葉（同-0.3葉）、ＳＰＡＤ値37.8（同92％）、茎数180本/㎡（同96％）と６月の２半旬から気温は平年並みに上がってきたものの上旬の低温が影響し全ての調査項目において平年を下回った。茎数については日照不足により地温が低い状態が続いたことや還元障害の影響もあったことで一部では４号分けつ

の発生が不安定なほ場も見られた。

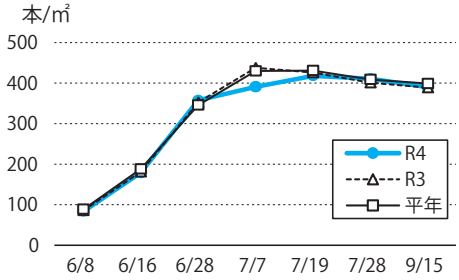
３回目（6月28日）の調査では、草丈38.9㎝（平年比99％）、葉齢8.8葉（同±0.0葉）、ＳＰＡＤ値46.6（同106％）、茎数358本/㎡（同103％）と生育量は回復傾向となり、葉齢から見た生育は「平年並」となった。６月２半旬以降は還元状態から回復し、気温上昇に伴い土壌窒素の発現も高まったことでＳＰＡＤ値は高いものとなった。

４回目（７月７日）の調査では、草丈61.4cm（平年比115％）、葉齢10.4葉（同＋0.2葉）、ＳＰＡＤ値46.2（同103％）、茎数391本/㎡（同91％）と茎数は不足傾向にあるが葉齢から見た生育は「平年より２日程度早い」ものとなった。この期間は平年を大きく上回る高温日もあり、第９～10葉が平年に比べ５㎝程度長くなったことが草丈に反映されている。また、葉齢の展開はやや早いが３号１次分げつの発生にムラがあったことで９葉期での茎数が確保出来ず、例年より中干しを遅らせるほ場も目立った。土壌窒素の発現と中干しの遅れにより、例年４回目の調査が最高分けつ期にあたるが本年は５回目の調査日（７月19日）が茎数のピークとなっており、弱勢茎の発生割合も高まったと考えられる。

図－2 草丈・稈長（あきたこまち）



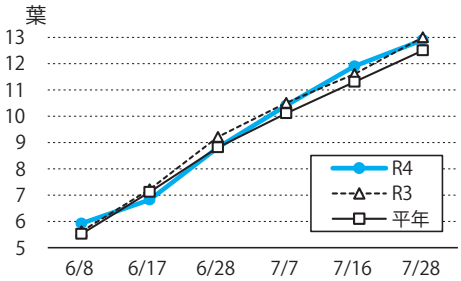
図－3 茎数・穂数（あきたこまち）



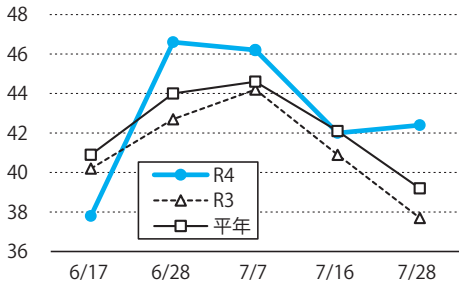
（４）幼穂形成期～出穂期

幼穂長から推測した本年の「あきたこまち」の幼穂形成期は平年より２日程度早い７月13日頃であった。６月中旬以降に気温が高く推移したことで葉齢の展開が早まり、幼穂形成は例年より早いものとなった。５回目の調査（７月19日）では草丈74.9㎝（平年比111％）、茎数418本/㎡（同97％）、葉数11.9葉（同＋0.5葉）、葉色値42.0（同100％）と「草丈長め、幼穂長から見た生育は２日程度早い」状態であった。幼穂形成期の栄養診断では理想値の範囲に入る圃場もあったが、草丈の長さとＳＰＡＤ値の高さから追肥を控えるほ場も多かった。６回目の調査（７月28日）では草丈88.8㎝（平年比111％）、茎数411本/㎡（同100％）、葉数12.9葉（同+0.4葉）、葉色値42.4（同108％）と前回と同様に「草丈は長く、ＳＰＡＤ値高め」と倒伏が懸念される様相であった。また、本年は増葉した個体が散見され、遅れて発生した弱勢茎の幼穂伸長もバラつきが目立ったが、「あきたこまち」の平均出穂日は８月３日と平年比で１日程度早まった。

図－4 葉数（あきたこまち）



図－5 ＳＰＡＤ値（あきたこまち）



（５）登熟期

早生品種は７月29日（平年比１日早い）、晩生品種は８月14日（平年比５日遅い）の出穂であった。本年は８月１半旬から９月１半旬の日照時間が平年の約65％と極度の寡照となり、登熟不良となったことが最大の減収要因と考えられる。分解調査の結果においても１穂着粒数は84.0粒（平年83.8粒）と平年並みであったが、登熟歩合は74.8％（平年88.4％）と寡照による登熟不良の影響は大きかった。その後は９月２半旬頃より日照不足は解消されたが早生品種の充実度の向上には至らなかった。晩生品種については登熟期間内に多照を迎えたため、早生品種に比べ影響は少なかった。刈取時期についても出穂以降の積算平均気温から見た予想は日照不足の影響により５日程度遅れて適期を迎えるほ場が多かった。また、本年は６月下旬から８月中旬の気温日較差が小さく寡照傾向であったことから分解調査結果では第１節間から第５節間までの全ての節間長が平年より長いものとなり、稈長（本年87.1cm、平年79.1cm）にも影響を与え、収穫時期には倒伏したほ場が平年より目立っていた。

令和４年度　水稲の生育状況と作柄を振り返る

3　病害虫発生状況

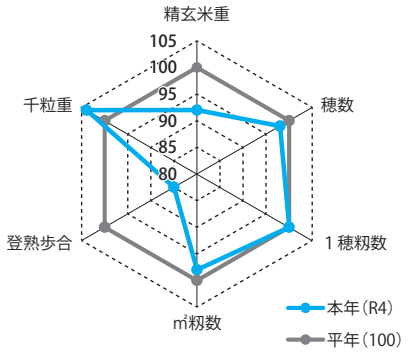
(1) い も ち 病	７月中旬に感染好適な条件もあり、発生量は平年並みであった。出穂以降、穂いもちに似た「赤かび病」が村内全域で発生した。
(2) 稲こうじ病	出穂前後が多雨であった晩生品種に発生が多かった。
(3) 紋　枯　病	前年の発生量が少なかったことや発病に適した生育量に達していなかったため発生量は少なかった。
(4) 斑点米カメムシ類	本年は「アカヒゲホソミドリカスミカメ」「アカスジカスミカメ」ともに８月上旬の発生量は多かったが、長雨の影響により被害は少なかった。

4　作柄状況（収量・品質）

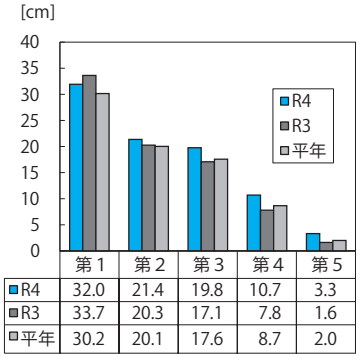
表－1 定点調査区12地点の収量調査結果

あきたこまち（生育調査12地点平均）	精玄米重（kg/10a）	穂数（本/㎡）	１穂籾数（粒/穂）	㎡籾数（千粒/㎡）	登熟歩合（%）	千粒重（g）
	537	390	84.0	32.8	74.8	22.1
平年比%（H21～R3）	92	98	100	98	85	104
前年比%	90	100	103	103	83	99

R４年 収量構成要素（あきたこまち平均）



R４年 節間長（あきたこまち）



「あきたこまち」収量構成要素では穂数が390本/㎡（平年比98%）で少なめ、１穂籾数は平年比100%となっており、㎡当籾数は約32.8千粒と平年（同比98%）を下回った。また、千粒重（篩い目：1.85㎜）は22.1g（同比104%）、登熟歩合が74.8%と平年（同比85%）を大きく下回り、籾数はやや少ないものの平年並みであったが著しく低い登熟歩合の影響が大きく、収量は平年を下回った。

5　大潟村予想収穫量（主要品種の作柄調査結果）

＜作況については、農林水産統計とは別に営農支援課で地区別・品種別に約60点を調査した結果＞

全体の平均単収は552kg、作況指数は86の「著しい不良」となった。

[昨年は大潟村：653kg、作況指数101]

品種別では、あきたこまち：531kg
たつこもち　：539kg
きぬのはだ　：627kg

品質については、早生品種を中心に充実度が低く、倒伏が早かったほ場では茶米や胴割れといった被害粒の割合が例年より高い傾向であった。

当ＪＡ検査実績での「あきたこまち」の等級比率は11月現在で、１等米比率が約97%（前年98%）となっている。また、たつこもちの３等米比率が約12%（前年３%）と高い割合となっている。

※平年単収は過去５年間の最高と最低を除く平均値642kg

過去５年の平均単収 年	平均値	参　考（あきたこまち・たつこもち）	
平成29年	647kg	（602kg・709kg）	
平成30年	561kg	（514kg・620kg）	最低
令和元年	625kg	（603kg・626kg）	
令和２年	662kg	（623kg・694kg）	最高
令和３年	653kg	（614kg・675kg）	

※このコーナーは隔月で掲載致します。

コメ記者 熊野のコラム

第25回
「今どうなっているの？お米の状況㉕」

熊野（くまの） 孝文（たかふみ）　1954年鹿児島県生まれ。コメ記者として30年以上にわたりコメの流通現場を中心に取材。

あけましておめでとうございます。

このコラムを書かせていただき早くも25回目になりました。今年はどんな年になるでしょう？生産者の皆さんはすでに５年産米の種子を手当てして思いを巡らせていることではないでしょうか。

今年はコメの流通現場でも大きな変革が起きると予想されており、それらがどうなるのか、さらには市場や生産・流通にどう影響するのかに関心が高まっています。

コメ流通業界で特に関心が高いのが今年３月から始まる東京都の「お米クーポン事業」です。この事業は約300億円もの予算を使って物価高で困窮する世帯に１万円分のコメを現物支給するというものです。具体的には東京都の非課税世帯174万世帯に１万円25㌔相当のコメを現物支給するというものです。総量では４万3500㌧にもなるため流通業界に大きな影響が出るものと予想されています。コメ業界ではその影響について「非課税世帯は単身世帯が多く、25㌔ものコメが来ると半年間コメを買わなくても済むようになる」、「メルカリやヤフオクと言ったところで転売品が出るだろう」と言った見方もあり、ようやく浮上し始めた市中の取引価格にも確実に影響が出るとみられています。さらには東京都に続いて大阪府でも子育て世帯の支援策として18歳未満の140万人を対象に１人10㌔の現物支給が４月１日からなされることが決まり、この総量も１万4000㌧という大きな数量で、この影響も取り沙汰されています。

自治体が生活困窮世帯を支援するという対策では、お米券を支給するケースが見受けられますが、東京都の場合、その桁が違い過ぎてお米券を発券している全米販も対応できなかったという経緯があります。何せ東京都からの依頼枚数は4000万枚だったというのですから物理的にも困難だったということです。しかし実際に300億円分のコメが無償で提供されることになると東京の米穀小売店は死活問題で、小売店の中には直接東京都に対策を撤廃するように求めたというところもあるほどです。

今年、コメ業界に影響が出ると予想されている大きな出来事はなんといってもインボイス制度の導入でしょう。大潟村の生産者の皆さんは免税業者ではないのでピンと来ないかもしれませんが、コメの集荷業者の間では大問題になっています。商人系集荷業者は経営規模の小さな稲作農家から集荷しているところもあり、こうしたところが農協等特例措置を受けられなくなると集荷競争上大変不利な立場に立たされます。農協等特例措置を受けるためには協同組合を作って、さらに無条件委託販売方式を導入しなければなりません。全集連系の県組合の中には無条件委託販売を取り入れているところもありますが、全体からすると少数です。このため商人系集荷業者の中には協同組合を設立すべく動き出したところもあります。ただ、これも実際に協同組合を立ち上げて共同計算方式を導入するとなるとその事務作業一つでも負担が大きく、これが出来るようになるにはかなりハードルが高いと思われます。

また、今年の秋には現物市場での取引が始まります。現物市場の運営主体として名乗りを上げたのは、公益財団法人流通経済研究所です。コメ業界にはなじみが薄い組織ですが、流通経済研究所は農水省の補助を受けて2017年に農林水産業マッチングナビ「アグリーチ」を立ち上げています。これは農林水産業に関わる事業者の情報を見える化（透明化）し、生産者・卸売市場・バイヤーをつなぐためのマッチング・システムと説明されています。

コメの現物市場のイメージとすれば、クリスタルライスや日本農産市場と言った仲介業者的なところを思い浮かべてしまいますが、流通経済研究所はコメの価格の指標になる情報を発信する役割を担うというのが位置づけになるようで、著者がイメージする現物市場とは異なるようです。流通経済研究所は農水省が推進するスマートお米チェーンに参画しており、ここが現物市場を担うとなるとコメの現物だけでなく、コメの品位や成分をデータ化したもので取引することを目指しているということです。オンラインシステム上での取引で、これまで行われているコメ業界での取引とは全く違う取引です。

流通経済研究所が具体的な取引手法を公にするのは今年の３月になりますが、それまでにコメ業界から卸や農協系統からも出資を得て現物取引をする運営会社を設立する運びです。その場合、単に現物だけの売り買いをするのではなく、決済システム会社と提携して代金決済や運送会社や倉庫会社も参加、保管や運送までも手掛けることになると予想されますのでこれもコメ業界に大きな影響を与えることになるでしょう。

<つづく>

個人情報流出の可能性に関する説明会報告

令和４年12月13日開催

組合員・ＪＡ利用者の皆様には文書およびホームページ等ですでにお知らせしておりますが、今年９月７日に悪意のある第三者による当ＪＡのシステムサーバーへの不正アクセスにより、個人情報が外部に流出した可能性があるということで、皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけしてしまい心からお詫び申し上げます。

発生から約１カ月半にわたりシステムの外注先の協力も得ながら、原因や侵入経路の究明などの調査を進めてきたところ、インターネット回線を経由しランサムウェアと呼ばれるウィルスが当ＪＡのシステムサーバーに侵入し、個人情報を含む各種データが不正アクセスを受けたことが確認され、組合員・利用者の皆様の個人情報が流出している可能性があることが判明いたしました。

組合員・利用者の皆様からは、流出した可能性のある口座情報が第三者に不正利用されるのではないかという不安なお問い合わせもありましたが、口座情報には暗証番号は含まれておりませんので、勝手に口座からお金が引き出されるなどの被害は発生しないと想定しております。

また、現時点では本件に関わるその他の個人情報の不正利用等は確認されておりませんが、今後も県警等のご協力を得ながら不正利用の恐れがないか引続き注視してまいります。皆様におかれましても、今までなかったような不審な連絡等ご心配な点がございましたら、ＪＡまでご連絡を下さいますようお願いいたします。その内容や事実関係を確認し誠心誠意対応させていただきますので、何卒よろしくお願いいたします。

※出席の皆様からの質問とそれに対する回答を載せております。

―◇―◇―◇―

質問　今は様々なところから（例えばアマゾンを名乗るなど）不審なメール等が送られて来ているが、その中で今回のＪＡの情報漏洩の可能性による不審な連絡等とも

し区別する方法があったら教えてほしい。

回答　今回の情報漏洩の可能性の情報の中には携帯番号やメールアドレス等は入っていないので、メールでの不審な連絡等はないと思われます。

質問　たとえば紙ベースでの心当たりのない請求が届く可能性はあるか？

回答　住所は漏洩の可能性があるので、ＤＭ等は届くことも考えられます。

質問　セキュリティ対策強化の中で26日から許可されたＵＳＢメモリ以外を禁止するとあるが、許可する・しないの判断基準はどこにあるのか。

回答　この強化対策は、職員側の業務になります。なぜそのＵＳＢメモリが必要になるのか、目的が明確な場合にそのＵＳＢメモリの番号をソフトに登録して使用可能とします。それ以外のＵＳＢは使用不可とする対応です。

組合員の皆様に直接関係するものとして、青申のデータがあると思います。ＪＡ通信でも発信していますが、青申のデータにつきましても、従来のダウンロードもできるようになりました。来年度につきましては、組合員皆様のパソコンから当ＪＡのＵＲＬにログインしていただきデータをダウンロードすることを推奨していきます。ただ、今年度はＵＳＢの方が大半になると思います。これにつきましては、１台だけ当ＪＡでインターネットや他のシステムに繋がっていないパソコンがあります。このパソコンで必ず皆様のＵＳＢをウィルススキャンします。ウィルスに感染していないことを確認してからデータを受け渡すという対応をしますので、これまで同様、組合員の皆様のＵＳＢは使用可能です。

質問　配布されたマイナンバーの冊子のＱ＆Ａで、「マイナンバーが漏えいすると、芋づる式に個人情報が漏れるおそれはありませんか。」で、「ない。」と書かれている。マイナンバーだけ漏えいしたら、そうかもしれないが、今回の私みたいに住所、氏名、名前、電話番号、マイナンバー全てが漏えいした恐れがあるとしたらほぼ個人情報駄々洩れ状態だ。なので、私はすぐマイナンバーを変えた。そういった方がほとんどだと思う。悪意を持った人間がランサムウェアに感染させているだろうから、今すぐではなくても今後何かが起こってくるであろうという想定の下、いろいろ対策しているなかではここに期待するしかないが、これはもう漏えいしているという事を前提に厳しく管理していってほしい。特に、個人的なＵＳＢの使用は以前から注意していたが、こういった事は二度と起こらないようにしてほしい。

回答　確かに、今説明したのはマイナンバーに関する説明でありました。それ以外の情報も当然漏れた可能性があります。今までになかった不審なことがありましたらＪＡへご連絡いただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

質問　今の話で、マイナンバー流出の話も出たが、サイバー攻撃にあったことによって住所、氏名、電話番号、そしてマイナンバーの情報も漏れたという事か？

回答　マイナンバーが漏れた方は、全員ではありません。該当者の方には別途お知らせしております。

質問　これは、農協のデータの中にマイナンバーを登録していたということなのか。私はこの間、マイナンバーカードを取得したが役場で手続きしたので関係ないと思っていた。しかし、申告の際に青色申告書に記入したりするから、マイナンバーと一緒に住所、氏名、電話番号なども漏えいしたということなのか。

回答　皆様は青色申告の際にマイナンバーを使われると思いますが、組合員の皆様の青色申告のデータに関してのマイナンバーというものは、こちらでは取得しておりませんし、それが漏えいしたという事もありません。ただ、数名の方に農協から報酬を支払うという業務があり、その方々のマイナンバーが流出した可能性があるという事ですので、組合員全員のマイナンバーが流出したという事ではありません。

質問　いろんな情報が流出した可能性があるという事で、万が一流出していた場合、いつインターネット上に情報が公開されるかもしれないという可能性があることは考えているのか？そして、それを監視する態勢はとっているのか？

回答　この場合、インターネット上というのは、闇サイトのほうになると思います。そちらのほうに万が一、組合員皆様の情報が流出されたことを監視するとなれば１年だけではきかず数年にかけてで、そしてかなりの高額になると思われます。そのため、そちらのほうは当ＪＡでは対応しておりません。また、脅迫文に対しても県警より応じないように指導されておりますし、闇の対応はしない、相手を挑発するような行動は起こさないようにしております。ただ、それがどういうふうにでてくるのか、どういった行動をとればいいのかといった事はまだ検討中であります。ダークウェブへの調査は行わずに、皆様からの情報をいただいた時に対応していくしかないのではないかと現在は考えております。

―◇―◇―◇―

今後は、二度とこのような事態が起きないよう、ハード面、ソフト面を含めた、ＪＡ全体をあげたセキュリティの厳格化や監視体制の強化など必要な対策の実施により、再発防止に万全を期してまいります。このたびは組合員・利用者の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしてしまいましたことを、重ねて深くお詫び申し上げます。

女性部活動だより

第462号

☆これからの行事予定

◎１月16日（月）　国際交流アンドレアスさんとの懇談会
午後２時～４時　ＪＡ会館２階

◎１月27日（金）　リフレッシュ講座（スローエアロビクス）
午前10時～　村民体育館

◎２月（予定）　料理教室

■リフレッシュ講座（スローエアロビクス）について

日時：１月27日（金）　午前10時～
場所：村民体育館

今回はスポーレと共催になりますので、村民体育館で行います。内ズックをお持ちください。

音楽に合わせてのゆるやかな運動ですので、たくさんの方の参加をお願いします。

（山本嘉子記）

■活動報告と各種会議報告

◎エコレク部活動報告（12月１日）

村民センター東２丁目分館にて、不用衣類回収を行いました。総重量は447.7kg、50名のご協力がありました。

回収された衣類は業者に持ち込まれ、ウエスとしてリサイクルされます。

ＳＤＧｓ、リサイクルの推進にわずかでもお手伝いできました。ご協力ありがとうございました。

（伊藤尚子記）

◎豆腐と油揚げの講習会（12月８・９日）

12月８日に豆腐作り、９日に油揚げ作りの講習会がありました。上手く作るコツを交えた丁寧な説明と手際の良い作業を見ながら、実際に作業をさせてもらいました。

できた豆腐と油揚げは参加した人で分けて持ち帰ることができ、どちらもおいしくいただきました。ありがとうございました。

今後の味噌、豆腐加工事業について

日頃、ＪＡ事業についてご理解とご協力いただき誠にありがとうございます。

女性部を中心として活動している味噌及び豆腐の加工事業は、施設及び什器の老朽化と利用者の減少傾向により、年を追うごとに収益の確保が困難になり、厳しい運営状況となっております。そのため、今後はＪＡの資産として什器の更新を行うことは経営的に極めて難しいとの判断をしております。

その一方で、味噌、豆腐加工事業を望む声が多く寄せられることから、ＪＡとしてできることを検討した結果、ＪＡが什器類を更新したうえで、加工活動が継続できる組織に譲渡し、運営していただけるよう提案しております。

何卒、これらの状況をご理解いただき、事業を継続いただけるよう関係者の皆様でご協議いただいたうえで、加工活動が継続できる組織で管理、運営していただきたく、ここにお願い申し上げます。

大潟村農業協同組合　代表理事組合長　小林　　肇

あぐりプラザ トクトク 情報

★金曜市開催予定日
1月13日㈮・1月20日㈮

★特売開催予定日
1月26日㈭～27日㈮の２日間

★ピザキッチンカー「COCONIWA（ココニワ）」出店日　1月11日㈬

★小川衣料　1月16日㈪～20日㈮

★やきとり竜鳳出店日　1月16日㈪・30日㈪

★ピザーラ出店日　1月17日㈫・18日㈬

★「チェケライス」出店日（ガパオライス）
1月27日㈮

あぐりプラザのＬＩＮＥ始めました！

お友達登録された方にボックスティッシュ５箱プレゼント！ぜひ登録してね！

チラシ情報

お買物前にチェックしてね♪

冬期間営業時間

月曜日～土曜日　９：00～18：00
日曜日　９：00～17：00
お問い合わせは生活課（45－2214）まで。

五城目警察署からのおしらせ
正しい110番の利用
110番は事件・事故の緊急通報用です

1　110番のしくみ

110番は、県内どこからかけてもすべて秋田市にある警察本部（通信指令室）に接続され、受理します。警察本部（通信指令室）で受理した通報内容は、各警察署などに無線で指令され、近くにいるパトカーや警察官が現場に急行するしくみになっています。

事件・事故のほか、不審者、各種事件情報などについても、積極的な110番通報をお願いします。

2　110番の正しい利用

(1)　110番通報の要領

担当者が順を追ってお聴きしますので、落ち着いて質問に答えてください。

- 何があったのか（交通事故、泥棒、けんかなど）
- いつあったのか（何分くらい前、何時ころなど）
- 場所はどこか（市町村名から）
- 犯人は（人相、服装、人数、車のナンバー、逃げた方向など）
- 事件・事故の状況は（けが人の有無）
- あなたの住所、氏名、電話番号、事件との関係

(2)　110番になじまないもの

- 各種相談、案内、行事、事件等の問い合わせ
- 運転免許に関する問い合わせ
- 警察署、交番などの電話番号等の照会

※警察総合相談室は、専門の相談員が相談を受けたり、各種照会の担当窓口を案内します（電話は「#9110」でつながります）。

(3)　携帯電話からの110番のかけ方

- 局番なしで「110」を押してください。
- 自動車を運転しながらの使用は、法律により禁止されています。

五城目警察署 TEL 018-852-4100　大潟駐在所 TEL 0185-45-2100

JA葬祭レゼール「みどりの会」入会のご案内

安心1　月々の積立金、年会費は一切不要!
入会金10,000円（税込）のみで葬儀費用がお得に！
毎月のご負担がかからないように掛金は不要です。

安心2　1回のご入会で1家族が「生涯会員」です。
ご家族であればどなた様でも、ご利用いただけます。

安心3　即日入会可能
入会後すぐに会員割引が受けられます。※事前入会が原則です。

安心4　JA葬祭は全県ネットワークです。
県内のJA葬祭会社それぞれの会員割引特典が受けられます。

ご葬儀のことなら、どんなことでもお気軽にご相談ください!
どなた様でもご利用いただけます。

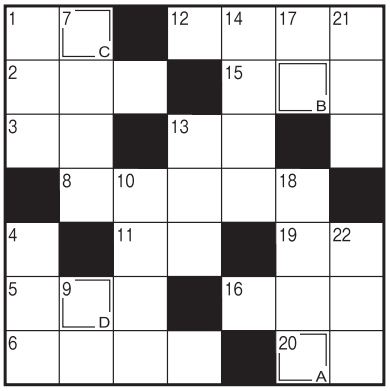
虹のホール
レゼール男鹿
〒010-0341
男鹿市船越字内子104-1
TEL：0185-35-4949

虹のホール
レゼール湖東
〒018-1516
南秋田郡井川町浜井川字杉ノ実170-1
TEL：018-855-6333

お申込み・お問い合わせ
JA葬祭レゼール　0120-46-5731

頭の体操

Q 二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？　出題●ニコリ



ヨコのカギ

1 正月に飲む薬酒。お――気分がなかなか抜けない
2 髪の毛の渦巻き
3 エッフェル塔がある都市
5 練り物やダイコンを煮込んで作ります
6 自分より後に生まれた人はみんなこれ
8 食事の管理や指導を行います
11 昨年はナスの――がとても良かった
12 太鼓や木琴やトライアングルなどのこと
13 毛筆でしたためることも
15 大学入学共通テストは国公立大学だけではなく――大学も利用しています
16 計画のこと。お得な宿泊――
19 京都・三十三間堂の通し矢で新成人が引きます
20 一――、二タカ、三ナスビ

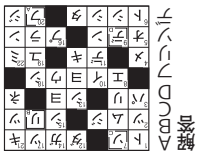
タテのカギ

1 初詣で、受験を控える子の難関――を祈願した
4 ２つで１組の――茶わん
7 客のためにワインを選びます
9 師匠の下で学びます
10 親から子へ受け継がれます
13 ――・中期・末期
14 年賀状によく書かれる２文字の熟語
17 湖に張った氷に穴を開けて楽しむこともあります
18 登山やキャンプで使う寝袋
21 コンコンと鳴く動物
22 警察は原則として――不介入です

●先月号の答え　／民
●先月号の当選者／ＰＮ．うさぎさん

プレゼント企画はしばらくお休みします。何卒ご了承ください

解答



年金無料相談会のご案内

ＪＡでは、年金についての無料個別相談会を下記日程で開催いたします。当日は年金専門の社会保険労務士が年金に関するご質問にお答えいたしますので、ぜひこの機会にお気軽にご相談ください。なお、待ち時間短縮のため、事前予約制とさせていただきます。

日時　２月２日（木）　午前９時～午後２時
場所　ＪＡ会館１階談話室
対象　年金受給開始を目前に控えている方や、現在お受け取りの年金に疑問をお持ちの方
持物　年金請求書・年金定期便・証書・認印・基礎年金番号通知書　など

★お申し込み・お問い合わせは
金融課（45－3018または2211）まで。

職員人事

採用　12月19日付　佐藤　千尋（資材課臨時職員）
　　１月１日付　杉山　涼香（経理課　経理係）
退職　12月31日付　船木　景（金融課貯金係）
　　菅野　萌衣（資材課資材係）
　　柴田　明美（生活課臨時職員）
　　小池　平太（給油所臨時職員）
お疲れ様でした。

異動　職員の人事異動を行いましたのでお知らせいたします。

１月１日付

氏　名	新　任	旧　任
高橋　健一	給油所給油所係係長	資材課資材係係長

※「ＪＡの概況」は休みます。

●●● 理事会報告 ●●●

12月26日開催

報告事項
・業務報告について
・コンプライアンス委員会報告について
・安全衛生委員会報告について
・令和４年度第１回店舗事業改革プロジェクト委員会の報告について
・担保評価および処分可能見込額等の決定について
・サイバーセキュリティに関するリスク評価について
・内部監査報告について

議案
第84号　令和４年度上半期監事監査意見書に対する回答について
第85号　農協法第54条の３の規程に基づく令和４年度上半期の業務及び財産の状況に関する報告
第86号　当組合における取引のリスク評価書およびリスク総括表の一部改正について
第87号　サイバーセキュリティ確保に関する規程の制定について
第88号　理事と組合との契約について
第89号　貸付金について

12月14日開催「組合員研修会」の動画をＪＡのホームページにアップしましたのでご覧ください。

JAだより おおがた 1月号 No.594
インターネットアドレス https://www.ja-ogata.or.jp/
組合長ブログ https://jaogata.exblog.jp/
〒010-0443 秋田県南秋田郡大潟村字中央1丁目5
TEL 0185-45-2211(代) FAX 0185-45-2273
発行／大潟村農業協同組合 印刷：㈱八郎潟印刷

フレミズだより

●活動報告
11月24日　軽スポーツ交流会
12月13日　料理講習会
（お酢を使った料理）

●活動予定
1月20日　豆腐作り講習会

優勝チーム！

軽スポーツ大会の様子

フレミズ部員募集中

フレミズは楽しい行事を通して、住区の友人だけではなく様々な出会いを広げられる交流の場です。まずはお試し部員からはじめてみませんか？
詳しくはお知り合いの部員、または「あぐりプラザ」（45-2214）までお問い合わせください。

青年部 活動報告と予定

随時部員を募集していますので、興味のある方はぜひＪＡ大潟村営農支援課（TEL：45-3033）までご連絡ください！

●活動報告　12月７日　農業人材育成研修会
12月８日　忘年会

●活動予定　新型コロナウイルス感染拡大の状況を見ながら検討中です。

今月はだーれだ？ 職員紹介

整備課 自動車整備係主任

髙橋（たかはし）　卓弥（たくや）

出身地：由利本荘市
家　族：妻、長女、長男、次女
持っている資格や免許：
２級ガソリン・２級ジーゼル自動車整備士、自動車検査員
趣　味：ＦＰＳゲーム（ＡＰＥＸレジェンズ、ＣＯＤ等）
男子ソフトボール（中学～高校までやってました）
良く聴くアーティスト：エミネム
好きな芸能人：山田　孝之
好きな食べ物：妻が作るホルモン煮込み
晩酌の際のお酒：キリンレモン堂
おすすめのお店：ブルーメッセあきた、土田牧場

ひとこと
自動車は電気自動車、自動運転等新たな技術が増えてきています。時代に置いていかれないよう学習し組合員のみなさまに正確な情報を届け、信頼を損なわないよう努めてまいります。私ごとですが３人目の子供が生まれ20代に若返った気持ちです。この気持ちで何事にも挑戦していきたいです。今年もよろしくお願いします！

精励恪勤 役員紹介

理事

小松　正樹
（55歳）

出身地　横手市（山内村）
座右の銘やモットー
運を味方にする。
資　格　衛生管理者、中型車限定解除
普段から行動するうえで心がけている事
今、何をやるか。これから何をやれるか。
良く見るテレビ番組は？　激レアさんを連れてきた。
青春の一曲　ＮＯ.ＮＥＷ ＹＯＲＫ
将来したいこと　車中泊での全国旅
好きなお酒　ビール、芋焼酎、赤ワイン
おススメの観光スポット　盛岡市開運橋から見る岩手山
ＪＡ運営で特に力を入れたいこと　あぐりプラザの売上増

ひとこと　より身近なＪＡであるよう努めます！